

第2節 社会教育の活動

◎施策分類 「家庭教育・地域教育支援の充実」

1. 現 状

家庭の教育力の向上を図るため、学校や幼稚園・保育園で家庭教育学級を開設していますが、参加者は特定の保護者に限定されており、講座内容を含め事業内容の検討が必要になっています。

また、本町の子どもたちの現状として、全国に比べ、授業時間以外で勉強する時間が短く、携帯電話やスマートフォン、インターネットを使用する時間が長いという調査結果（全国学力学習状況調査）があり、家庭でのルール作りが求められています。

地域教育支援では、子ども会活動の支援に取り組んでいますが、少子化の影響により、子ども会の活動が縮小されたり、組織できない地域があったりすることも実情です。

町民アンケートでは、子どもたちを健やかに育むためには、地域においても「社会におけるルールを指導する」など、子どもたちの教育を支援していくことが必要であると多くの町民が回答しています。

2. 課 題

○子どもたちに基本的な生活習慣を定着させる家庭教育支援や保護者への学習機会の提供が必要です。

○地域で子どもを見守り、育てる取組が必要です。

3. 目 標

「子どもたちの基本的な生活習慣の定着」をめざして
○子どもたちの健やかな成長に役立つ学習機会の提供、情報の提供をとおして、家庭教育の支援を推進します。

4. 方策・推進事項

方 策	推 進 事 項
家庭教育支援の推進	・ 子育てのためのふれあい手引きの配付 ・ 家庭教育についての学習機会の提供
関係機関との連携による学習・活動機会の充実	・ 白糠町地域子ども会育成連絡協議会の活動支援 ・ 関係機関と連携した事業の実施

◎施策分類 「青少年健全育成事業の推進」

1. 現 状

本町では、「はじめての出張」や「しらぬかジュニアボランティア」など、新しい事業を展開するとともに、健やかな青少年を育むため、様々な青少年健全育成事業を実施しています。また「青年交流会」では、各青年団体が連携し、まちづくりにつながる新たな取組を行うなど、主体的な活動が行われています。

町民アンケートでは、多くの町民が、子どもたちを健やかに育むために、「家庭教育の充実」とともに「多様な体験活動の活性化」が必要であると回答しています。

2. 課 題

○学校や家庭・地域及び関係機関・団体との連携を深め、事業内容の更なる充実が必要です。

○地域活動に参画する青少年のリーダー意識の醸成が必要です。

3. 目 標

「次代を担う青少年の健やかな成長」をめざして
○地域の大人が連携・協力し、青少年の多様な体験活動を推進します。

4. 方策・推進事項

方 策	推 進 事 項
学校・家庭・地域が一体となる健全育成の展開	<ul style="list-style-type: none">・ 青少年育成センターの運営・ 青少年育成員連絡協議会への支援・ 社会を明るくする運動への支援・ 青少年健全育成事業の推進
青少年の健やかな育ちを促す体験活動や学習機会の提供	<ul style="list-style-type: none">・ 青少年の体験活動機会の充実・ 青少年のふるさと学習機会の充実
地域づくりの担い手となる青少年の育成	<ul style="list-style-type: none">・ 青年活動への支援・ 青少年ボランティアの実施・ はたちのつどいの開催（実行委員会への支援）

◎施策分類 「高齢者教育の充実」

1. 現 状

本町では、高齢者大学「白洋大学」を開設して生きがいくりに取り組んでおり、健康についての学習や特殊詐欺の対処方法、交通安全についての学習など、時代の変化に沿った学習会を実施しています。また、公民館講座やスポーツ教室等では、高齢者が参加しやすいさまざまな学習機会を提供しています。

町民アンケートでは、60歳代以上の多くの町民が、学習や活動を通して身につけた知識・技術や経験を「人生を豊かにする」「健康維持・増進に役立てる」ことに活かしていると回答しています。

2. 課 題

○高齢者を取り巻く環境に対応する学習の提供が必要です。

3. 目 標

「生きがいを持ち豊かに生きる高齢者」をめざして

○高齢者のニーズを把握し、時代の変化に対応した学習機会の提供を推進します。

4. 方策・推進事項

方 策	推 進 事 項
高齢者の生きがいくりにつながる学習機会や情報の提供	・ 高齢者大学の開設 ・ 各種事業の情報提供
高齢者の社会参加活動の奨励と促進	・ 高齢者大学と他団体との交流 ・ 高齢者によるボランティア活動の奨励

◎施策分類 「成人教育の充実」

1. 現 状

本町では、公民館講座や土曜サロンなど、各種の学習機会を提供しています。学習ニーズの多様化とともに、講師の確保など様々な条件や制約があり、講座企画上の課題となっています。

町民アンケートでは、「だれでも気軽に参加できるような内容の学習や講座を増やす」ことを希望する町民が多く、生活や地域課題を的確に把握し、事業を実施する必要があります。また、料理や陶芸など生活と直結し活用できるものへの関心が高く、町民のニーズに対応できる内容、時間や場所の工夫に加え、多くの町民が参加したくなる魅力ある学習機会を検討する必要があります。

2. 課 題

- 身近で気軽に参加できる学習内容、方法などの検討が必要です。
- 地域の人材や素材、団体等の活動を生かした講座の開設が求められています。
- 地域課題の解決に向けた学習機会の提供が必要です。

3. 目 標

「地域づくりやまちづくりへの参画意識の醸成」をめざして
○地域課題をとらえた地域づくり・まちづくりにつながる学習活動を推進します。

4. 方策・推進事項

方 策	推 進 事 項
学習ニーズ、地域課題 生活課題の把握	・ 学習アンケートの実施 ・ 社会教育関係団体、文化団体・サークルとの連携 ・ 地域情報の収集整理 ・ 他市町村、各種団体の活動情報収集
地域の人材、素材を生かした特色ある学習 機会の提供	・ 生活、地域、趣味に関する多様な学習機会の提供
関係機関・団体との連 携	・ 行政各部署、各種団体との連携や講座の開設
男女平等参画社会を めざした環境整備	・ 男女平等参画の推進に関わる各種情報の提供

◎施策分類 「読書機会の充実」

1. 現 状

公民館図書室では、読書活動を支援するため、子どもから高齢者まで幅広く利用される社会教育施設として、情報提供、開催イベントの内容などを工夫し、図書室機能やサービスの充実、読書活動や学習活動の支援に努めています。また、読書事業の様々な取組みについて工夫をするとともに、「白糠町子ども読書活動推進計画」に基づき、保護者への働きかけや幼稚園・学校との連携を深め、子どもたちが本に触れる機会の拡充を図っています。

2. 課 題

- 読書活動をより推進するため、読書に関する情報提供や事業の充実を図ることが必要です。
- 子どもの読書活動を推進するための積極的な事業展開が必要です。

3. 目 標

「だれでも心豊かな読書人」をめざして
○だれもが気軽に利用できる身近で魅力ある図書室づくりを推進します。

4. 方策・推進事項

方 策	推 進 事 項
魅力ある蔵書整備	<ul style="list-style-type: none">・定期的な蔵書点検の実施・新刊情報、ベストセラー情報等の積極的な活用・図書リクエストの対応
カウンターサービスの充実	<ul style="list-style-type: none">・図書指導員の配置と専門性の向上・円滑な業務のための点検と改善・コンピュータシステム導入の情報入手
子どもたちの読書環境整備	<ul style="list-style-type: none">・「ふるさとブックスタート」の推進 (事業内容の点検、ブックバッグづくりボランティア活動)・おはなし会(読み聞かせ会)の開催・保護者への情報提供と啓発・図書室だよりの発行・学校、幼稚園、保育園等との情報交換や連携 (蔵書相互利用、団体貸出、蔵書情報の交換)・図書室利用促進事業の充実・図書室ボランティア活動の充実